

News Release

NTT 西日本



西日本電信電話株式会社

(報道発表資料)

2025 年 4 月 30 日

宮崎ガス株式会社

耳川広域森林組合

西日本電信電話株式会社 宮崎支店

農林中央金庫

再造林活動方法論で創出した森林由来 J-クレジットを活用した「カーボン・オフセット都市ガス」 第一号案件として宮崎県庁本館と県庁園庭内ガス燈へ供給開始

宮崎ガス株式会社（本社：宮崎市、代表取締役社長：須崎孝一）は、宮崎県が推進する「グリーン成長プロジェクト」の一環として、再造林活動方法論で創出された森林由来 J-クレジットを付加した「カーボン・オフセット都市ガス（以下、本サービス）」を、宮崎県庁本館および県庁園庭内ガス燈に対して 2025 年 5 月より供給を開始いたしますので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

本サービスは、森林由来 J-クレジット（以下、本クレジット）を宮崎ガス株式会社が販売する都市ガスに付加し、都市ガスの燃焼時に生じる CO₂ の全部または一部を再造林活動によって吸収された CO₂ で相殺することで、CO₂ 削減に貢献するものです。本クレジットは、農林中央金庫（代表理事理事長：北林 太郎）の媒介により、宮崎ガス株式会社が耳川広域森林組合（代表理事組合長：平野 浩二）から購入したもので、西日本電信電話株式会社 宮崎支店（支店長：横奥 宏明）の ICT 技術を活用し、宮崎県諸塚村の民有林を集約化することで組成されました。

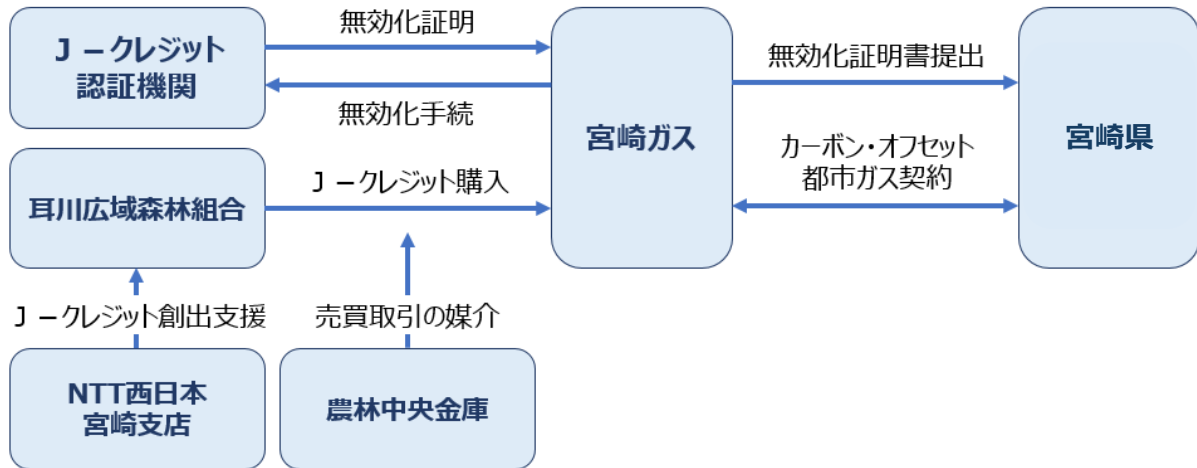
また、本クレジットは植栽未済地の解消や伐採跡地に再造林を行う第三者を支援することを目的とした「再造林活動方法論」に基づいて創出されており、国内でも希少価値が高いクレジットです。「再造林活動方法論」で創出された J-クレジットを付加したカーボン・オフセット都市ガスの供給は全国で初めてとなります。

宮崎県は「グリーン成長プロジェクト」において、脱炭素社会と地域資源を活用した産業成長の実現に向け、再造林率日本一への挑戦に取り組んでおり、今回の供給開始はその取り組みをさらに後押しするものとなっております。

宮崎ガス株式会社は本サービスの供給を通じ、宮崎県内の J-クレジット市場を活性化することで森林保全、カーボンニュートラルの実現と地域社会の持続的発展に貢献してまいります。

以上

〈本サービスのスキーム図〉



※無効化 … 一度使われたクレジットが再利用・再販売されないようにする手続き

【関連リリース】

※2023年3月17日付「森林情報の見える化による森林経営管理、J-クレジット創出・活用」について

https://www.ntt-west.co.jp/newscms/miyazaki/12794/miyazaki_n20230317a.pdf

※2025年2月27日付 森林由来のJ-クレジットを活用した「カーボン・オフセット都市ガス」の販売開始について

https://www.ntt-west.co.jp/newscms/miyazaki/14408/miyazaki_n20250227a.pdf

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、ご注意をお願いいたします。